

支出項目

政務活動費

研修・会議費

元年 月日	内容	支出額(円)	累計額(円)
5 18	第49回「都市問題」公開講座	4,340	4,340
8 18	[ここから未来]シンポジウム05	2,720	7,060
	合計	7,060	7,060

出張旅費計算書

摘要	第49回「都市問題」公開講座 「自治体は『2040年問題』にどう向き合うか?」 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンター			出張者 氏名	伊藤 素明		
期日	令和元年5月18日 日帰り			会派名	未来創生クラブ		
経 路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎—新橋 (JR東海道本線)	1		56.7	970		970	
新橋—茅ヶ崎 (JR東海道本線)			56.7	970		970	
計	1		113.4	1,940	0	(A) 1,940	
日 当	1	日× @	2,400		(B)	2,400	
受講料	1	日間			(C)	0	
合 計	(A) + (B) + (C)			4,340 × 1	/	4,340	

政務活動報告書

令和元年6月17日

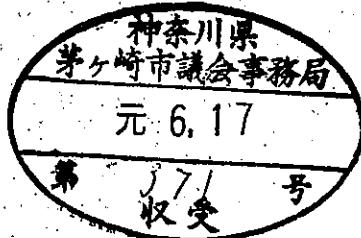
茅ヶ崎市議會議長
水島 誠司 様

(会派名) 未来創生クラブ
(氏名) 伊藤 素明

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年5月18日(土) (日帰り)
目的地 (研修地)	第49回「都市問題」公開講座 東京都千代田区内幸町「日本プレスセンター」

政務活動の結果(別紙のとおり)



提出日 令和元年 6月 17 日

第49回『都市問題』公開講座報告書

1. 日 時：令和元年 5月 18日(土) 13:30～16:30
2. 場 所：東京都千代田区内幸町「日本プレスセンター」10階ホール
3. 参加者：伊藤素明議員
4. 講座内容：自治体は「2040年問題」にどう向き合うか？
 - (1)基調講演……………小池 司朗 氏（国立社会保障・人口問題研究所人口構造研究部部長）
 - (2)パネルディスカッション

<司会>

・牧原 出 氏（東京大学先端科学技術研究センター教授）

<パネリスト>

・太田 昇 氏（岡山県真庭市長）

・小池 司朗 氏（国立社会保障・人口問題研究所人口構造研究部部長）

・山下 祐介 氏（首都大学東京人文科学研究科教授）

5. 報告内容

日本の高齢化率は2017年10月現在で27.7%を占め、世界のトップを走っている中、高齢化率の上昇に反して、生産年齢人口（15歳以上60歳未満）が縮小しているだけでなく、少子化率（15歳未満人口比率）は年々減少し、2017年10月現在で12.3%となっている。

そのため、「豊かな社会」においては、高齢化問題よりむしろ少子化問題の方が事態を深刻化している傾向であり、この先の急激な人口減が懸念されこれが今後の日本の大きな課題でもある。

日本はこれから、誰も体験したことのない人口減少社会に入っていくことになるが、それは中央よりもまずは地方から進み、なかでも地方の小規模自治体で子どもを産むことのできる若年女性数が激減することで、自治体によっては人口再生産が崩壊するいわゆる「消滅自治体」が生じる可能性が高くなることが予想されている。

また、こうした人口減少を引き起こしている原因は東京一極集中にあるとされているため、これを阻止することで日本全体の人口減少を抑制することを目的に地方創生政策が打ち出されたが、第一に国民の「稼ぐ力」をつくること、所得の増大を目指すものとなっているため、経済産業の投資で人口減を止めるというより、自らの新しい施策をアピールし、思考する目が潰え、仕事づくりや雇用の創出よりも、政府からの補助金をいかに上手に獲得するかの「自治体間の競争」となってしまった。

第二として、地方移住の推進であるが、これも地域間の移住（ゼロサムゲーム）のため日本全体では人口増には結びつかない。同様に「ふるさと納税」も実際には減税制度となってしまい、仕掛けられた自治体間競争は、出生率の回復にはつながらず、各自治体の人口確保、財源確保の競争に転じてしまっているのが現状である。

そして第三の子育て支援については、日本全体の人手不足の中で、男女共同参画を強調してより多くの女性の労働市場への参入を進めた結果、少子化対策の目玉が「保育所への待機児童の解消」となってしまったことである。

これまで人口問題に対しては、90年代から2000年代の摸索期を経て、2010年代から明らかにされ、非常に大事な人口策が、選挙を通じた大衆迎合や少子化の中で増加する高齢者への対策へと偏重とともに、

本来進めるべき少子化対策を失つてしまい、「人口減少を止める」、「東京一極集中を止める」という掛け声はあるものの、適切な政策には結びつかず、むしろ国民の不安を煽る結果となっている。

さらに、国は未来創生戦略 Society5.0（狩猟社会→農耕社会→工業社会→情報社会→バージョン5の社会）を立ち上げ、人口減少は止められなくても、イノベーションを絶えず起こす方策さえ立てれば、経済は維持されるとした上で、そのために各地で産官学の連携が進められ、「稼ぐ力」、「生産性」の向上が目論まれ政策の方針を打ち出した。

これらのことと踏まえると、人口問題は政策的に非常に取り扱いにくく、故にこれまで先送りにされる傾向があった。しかも人口減少問題の解決には出生力の回復が不可欠であるが、出生力をあげる確実な政策がないことにある。出生力は個人・家族の問題であって国家が介入し、解決できる問題ではなく回復を待ち、回復に向かう動きがあればそれを支え、障害になっているものがあればそれを取り除くということしかできない状況下にある。

さらに、2000年代に浮上した財政問題が、人口問題以上の課題として国民の間に印象付けられてしまったことで、高齢社会の到来による財政負担の増大という課題も強く作用したため、少子化は問題とされずに増加する高齢者の年金や社会保障はどうするかという財政問題がクローズアップされてしまったことにある。

しかし、今後は科学的にわかっている将来人口リスクを適切に政策へと取り組み、人口問題という内政的課題の解消を図つていけるような適切な体制を築くことができるのか、国として問われている一方で、地方自治体もただ手をこまねいでいるだけではなく、地域の独自性と知恵を発揮し、この難題に取り組んでいく必要があるのではないか。

※参考資料添付

文責 伊藤素明

出張旅費計算書

摘要	「ここから未来」シンポジウム05 ミューザ川崎シンフォニーホール			出張者 氏名	伊藤 素明		
期日	令和元年8月18日 日帰り			会派名	未来創生クラブ		
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎—川崎 (JR東海道本線)	1		40.4	760		760	
川崎—茅ヶ崎 (JR東海道本線)			40.4	760		760	
計	1		80.8	1,520	0	(A) 1,520	
日当	1	日×@	1,200		(B)	1,200	
参加費	1	日間	0		(C)	0	
合計	(A) + (B) + (C) 2,720			入 × 1		2,720	

政務活動報告書

令和元年8月30日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) 未来創生クラブ
視察者
氏名 伊藤素明

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年8月18日から 令和元年8月18日まで	日帰り
視 察 地 (研修地)	[ここから未来]シンポジウム⑤ いじめ・不登校・自殺 「夏休み明けの子どもの異変に備える」(川崎)	
政務活動結果(別添のとおり)		



[ここから未来]シンポジウム⑤報告書

1. 日 時：令和元年8月18日(日)13:00～16:00
2. 場 所：ミューザ川崎シンフォニーホール研修室
3. 参加者：伊藤素明議員
4. 内 容：いじめ・不登校・自殺「夏休み明けの子どもの異変に備える」

第一部

- (1)基調講演 渡邊 信二 氏 (川崎市立東菅小学校総括教諭)
- (2)基調講演 鬼澤 秀昌 氏 (おにざわ法律事務所代表・弁護士)
- (3)基調講演 武田さち子 氏 (ここから未来理事・教育評論家)

第二部

- (1)パネルディスカッション
<コーディネイター>
・大貫隆志 氏 (ここから未来代表理事)
<パネリスト>
・渡邊 真二 氏 (川崎市立東菅小学校総括教諭)
・鬼澤 秀昌 氏 (おにざわ法律事務所代表・弁護士)
・武田さち子 氏 (ここから未来理事・教育評論家)
・篠原 真紀 氏 (ここから未来理事)

5. 報告内容

夏休み明けは、子どもの自殺が最も多くどうしたら命を救うことができるのか。わが子を自殺で失った遺族らでつくる一般社団法人「ここから未来」の理事でもある篠原真紀さんは、異変は必ず身体や言動に表れるとした上で、「子どものサイン」を見落とさない事が重要であると述べており、内閣府によると、1972～2013年の42年間に自殺した子どもの総数は1万8048人で、18歳以下の自殺人数を分析したところ、9月1日が最も多かったとの報告があり、自殺の理由はさまざまだが、一つの要因にはいじめ問題がある。

なぜ、この時期に子どもの自殺が多い理由の一つには、子どもたちの置かれている環境の変化として、会員制交流サイト、いわゆるSNSの普及があり夏休みもネット上で悪口をばらまかれたり、SNSで攻撃を受ける等のいじめが追いかけてくることにあるらしい。また、夏休みは子どもたち自身、考える時間が持てる機会でもあるため、逆に人生に絶望感を抱く子どもはネット検索などで死ぬ方法について具体的に調べたり、計画したりすることのようだ。

東京都足立区の男子生徒が自殺したケースでは、亡くなったのは10月下旬だが、夏休み期間中に準備していたことが調査で判明もしたという。篠原真紀さんの次男も中学校3年だった修学旅行明けに自宅で命を絶ったが、後に、遺書やそれまでの言動、さらには残されたメモから、長い時間をかけて準備し、強い意思を伴っていたことが分かっている。真紀さんも当時を振り返り、あの時の言葉、態度、様子が点と点が線につながり、親として気づけなかったこと悔やみ、それ故、子どもの変化や様子の変わりようをいつも見守っていくことの大切さを説いています。

提出日 令和元年 8月 30 日

サインは「いじめや心配事を否定する言葉よりも、顔色は悪くないか、食欲はあるか、夜は眠れているか等をチェックすることが大事なことであるとともに、学校や部活に行きたがらない、親に黙ってサボる、宿泊行事には参加したがらないなどは、生命維持に危機を感じた肉体からの警鐘であり、より深刻な状態であることを認識する必要がある。

では、いじめが分かったら、何をすべきなのか同法人理事で教育評論家の武田さち子さんは「客観的な情報を集めて学校に相談することが大切で、そして『あなたのことが大事、一緒に考えたい』と本人に伝えることが重要であり、その一押しが子どもの命を救うかもしれない。」と助言。

文責 伊藤素明

八ヶ岳旅行代

領收証 湘風会様 No. 2970

金額						

但 2019.10.7~10.9 宮崎・鹿児島・南九州出張費用として

2019年 8月 27日 上記正に領収いたしました

内訳	株式会社 旅コレクション
税抜金額	〒231-0015 横浜市中区尾上町3-35
消費税額(%)	横浜第一有楽ビル5階
税抜金額	〒253-0056 茅ヶ崎市共恵1-1-4
消費税額(%)	宝家ビル4階

登録番号



GR1419

湘風会 3人

伊藤謙義 1人

計 4人で ￥300

1人 44300円

(領収書は、伊藤謙義の名前)

合ひます

予約案内書兼請求書

2019年08月24日

廣瀬 忠夫 様

この度は弊社へお申し込み頂き、有難うございます。

下記手配内容、旅行業約款・条件書のご確認をお願い致します。

出発日：2019/10/07 日数：2泊3日 方面：九州地方

お問合せ番号：[REDACTED]

◆ご旅行参加者

1. 上口セ タダイ	男性
2. マサキ タロウ	男性
3. イノタ ハルミ	女性
4. イトウ シトアキ	男性

○フライトスケジュール

利用日	便名	出発地／到着地	出発／到着時間	クラス	予約状況
2019/10/07(月)	NH603	羽田空港／宮崎空港	09:15／11:00	普通席	座席確保
2019/10/09(水)	NH620	鹿児島空港／羽田空港	10:30／13:15	普通席	座席確保

◆請求明細

商品名	販売単価	数	販売金額	備考
ご旅行代金	44,300	4	177,200	

○計金額 ￥177,200 入金額 ￥0 請求金額 ￥177,200

《取消/変更料規定》 取消料発生日：2019年09月14日(土) 14:00～

旅行開始日の前日起算、20日前から8日前まで 旅行代金の20%

旅行開始日の前日起算、7日前から2日前まで 旅行代金の30%

旅行開始日の前日 旅行代金の40%

旅行開始日の当日 旅行代金の50%

旅行開始後の解除、及び無連絡不参加 旅行代金の100%

◆車前座席指定：ANA603便：28ABC1 / ANA628便：27ABCH

◆宿泊：宮崎 ホテルマリックス 10/07(月)IN～10/08(火)IN～1名1室4室・禁煙・朝食付

振込先金融機関名 支店名 口座 口座番号 口座名義人
三井住友銀行 [REDACTED] [REDACTED] 株式会社旅コレクション

08月30日までにお支払いお願い致します。

上記ご確認の上、お振込みをお願い致します【約款・条件書：<http://tabi-colle.jp/registration.html>】

◆振込手数料はお客様にてご負担願います ◆振込明細書(控え)は領収証としてご利用頂けます

領 収 書
鹿児島県道公社
指宿スカイライン
知覧料金所

車種一般乗車 [第 1-8134]
入場 19年10月09日 08時53分
精算 19年10月09日 09時21分
入口料金所 谷山
出口料金所 知覧
車線番号 1
收受員番号 0032
取扱区分 現金

通行料金 100円
現金 100円
お預り 100円
お釣り 0円
No. 000192

毎月 5・15・25日はお得な日
表示単価は「税別」です。



領收書
IDEMITSU

印紙

217820

南国列島産木朱式会社
TEL 0995-58-2435
鹿児島空港連絡バス
霧島市溝辺町麓曲迫 287-1

売上 2019年10月9日 15:10
上 様 手
現金フリー 00-217820-90001-0001-3

出光ゼアス P-25
6.92 L 0139.0 961円
01200.00
(内 レンタカー割引 -03.0 -21円)
小計 961円
消費税(外税)等(10.00%) 96円

合計 1,057円
(内、消費税等(10.00%) 96円)

釣銭 1万円: 8,943円
5千円: 3,943円
2千円: 943円

伝No: 10344 担当:1304

※消費税については税別表示に
なっております。

※本書保管頂く場合は印刷面を内側
に折り保管をお願いいたします。